

広報

2014. AUG

# あつま

# 8

No.744



## 人

### 豊丘

### 丹羽にわ

### 智大ともひろさん(27歳)

## 林業者として大好きな町のため尽力



平成25年8月から、丹羽林業に勤めている丹羽智大さんは、豊かな自然の中で過ごしてきたこともあり、森が大好きな森ボーイ。小さい頃から「将来は実家の林業を継ぎたい」と考えていたという。その夢の実現のため、栃木県の大学で森林科学について学んだ後、民間企業で研さんを積んで自分を成長させたい。現在は、若き林業後継者として林業に従事しています。

そんな厚真っ子の丹羽さんですが、勉強や仕事のため厚真から数年離れてみて、改めて厚真について「のどかで、住む人が優しい」と感じたそう。特に、自分が住んでいる豊丘の人たちは「全員が親戚ではないかと錯覚してしまうほど、自分に対して優しく楽しく接してくれる。とてもうれしいし、そんな厚真が大好きです」と話す。

「林業という仕事について、「大好きな環境で仕事ができることは楽しいです。でもその一方、林業を担う人材が減ってきているという現状もあり、欠かすことのできない大事な職種を守る一人として責任を感じています。林業を身近に感じてもらうための活動にも励んでいきたいです」と、熱い思いを語る。

また、地域活動にも精力的で、仕事以外にも、自分ができることに積極的に取り組んで町に貢献していきたいと考え、特技であるバドミントンを教えるため、上厚真スポーツ少年団の指導者として週3回、子どもたちの指導を行っているそう。

指導者としては初心者のため、「教えることは大変難しく、飽きないように楽しく行ってもらうためのメニュー作りや教え方について悩む」とのこと。でも、ふとした瞬間に成長の姿が見えた時には喜びを感じ、子どもたちが試合に出た時には自分のことのように緊張し、喜びや苦しみを感じるという丹羽さん。「厚真町の林業を担う林業者として、そしてバドミントンの指導者として、今後も厚真のために全力を尽くして頑張ります。」



## まちかど歳時記



ともいきの里夏まつり  
(撮影日・場所：7月31日・本郷)

7月31日、「ともいきの里夏まつり」が本郷の福祉施設「ともいきの里」で開催され、子どもや地域住民をはじめ、多くの人たちでにぎわいました。さまざまな露店や盆踊りのほか、ステージではバンド演奏も行われ、会場を訪れた人たちは、短い夏のひとときを楽しんでいました。

ともいきの里は、「高齢者になっても、いつまでも地域の人たちとともに生きていこう」を基本理念に、認知症対応の高齢者グループホーム「やわらぎ」や認知症専門のデイサービスセンター「ほんごう」、一人暮らしなどの高齢者のための生活支援ハウス「ともいき荘」を併設した高齢者生活福祉センターが設置されています。

『まちかど歳時記』では、地域の行事や風景等の写真を募集します。ぜひ、お住まいの地域の行事や風景等の写真をお寄せください。お気軽に、まちづくり推進課企画調整グループまで。(☎27-3179)

### 【今月の内容】

- ☒ I LOVE あつま・人口・世帯数 … 2~3
- ☒ あつま海浜まつりフォトスケッチ … 4~5
- ☒ “サンマルゴ”って、なんだろう? … 6
- ☒ 「集落アドバイザー」を紹介します … 7
- ☒ まちの話題 … 8~12
- ☒ 農業委員を紹介します … 13
- ☒ みんなの広場 … 14~15
- ☒ まなびや … 16~17
- ☒ 健康情報・ほけんの掲示板 … 18~19
- ☒ 情報ひろば … 20~23

## 2014年8月

NO. 744

7月31日現在の人口  
4,719人(前月比 +5)  
男 2,316人 / 女 2,403人  
世帯数 2,097(前月比 +3)

### ■今月の表紙

放課後子ども教室に参加している子どもたちが、ともいきの里夏まつりの会場で「あつまっ子カフェ」を出店しました。接客担当の児童は、新鮮野菜を手にと、大きな声で「いらっしゃいませー!」とお客さんにアピールしていました。



浜厚真海岸 賑わいの夏！

# 海浜まつり

第31回

第31回あつま海浜まつり（同実行委員会主催、鈴木英毅実行委員長）が7月27日、浜厚真海岸を会場に行われました。当日は、時折雨が降るあいにくの天候でしたが、娯楽と満腹感とホッキを求めて、町内外からたくさんの方が会場を訪れていました。会場で行われたスイカ割りやビーサン飛ばし、じゃんけん大会、もちまきなどのイベントにもたくさんの方が参加。例年大好評のホッキ貝のつかみどりに、今年も長蛇の列ができるほどの賑わいとなりました。会場を訪れた人たちは、ステージ発表を見たりイベントに参加したり、おいしいものを食べたりと、それぞれ思い思いに夏の1日を過ごしていました。

2014. 7. 27日 フォトスケッチ





落語家の三遊亭好楽さんを招き講演会を開催

町主催の「健康づくり講演会」が7月1日、総合福祉センターで開催され、約200人が参加しました。

講師は、テレビ番組「笑点」でおなじみの落語家・三遊亭好楽さんで「健康バンザイ！人生好んで楽しもう！」と題し、ホスピスや刑務所で落語を行った時に感じたことや大切な家族との関係について、また、修業時代の思い出や長年レギュラーを務めている笑点の裏話、兄弟子である林家木久扇師匠との爆笑エピソードなどを講演。小気味よく軽快で随所に笑いを盛り込んだ巧みな話術に会場は大いに沸き、盛大な拍手が送られていました。

好楽さんは、大好きな言葉として『お互いさま』という言葉や言葉を挙げ、『お互いさま』は、日本にしかない言葉。自分が苦しい時でも、人のために何かできるのは日本人だけ。そんな言葉を残してくれた昔の人に感謝したい」と話し、その言葉にちなんだ小唄を披露。また、「人間は無理をせず生きることが何より。笑って過ごすことが一番です。自分の人生は自分のもの。人には寿命があり、いつかはみんな死を迎える。それなら笑って過ごせばいい。皆さん長生きしてください。長生きしたらいいことがあります」と話していました。

# Town Topics

# 7月のまちの話題



笑いを盛り込み、巧みな話術で会場を沸かせた三遊亭好楽さん

## 8年にわたるコナラの植樹活動にピリオド 緑葉会が豊丘の企業社有林で記念植樹

7月8日、豊丘地区で厚真町緑葉会（山田稔代表・会員7人）による記念植樹が行われました。厚真町緑葉会は平成18年4月に町民有志により発足。以後、町内の山林にどんぐりの木を増やそうとコナラの植樹活動が続けてきましたが、今回をもって解散することとなったため、育ててきた苗木を、町内に山林を所有しご縁のある三井物産株式会社の山林へ寄贈することとなりました。当日の植樹会には、緑葉会会員および山林所有者の守屋義広三井物産株式会社環境・社会貢献部部長や中田敏郎三井物産フォレスト株式会社代表取締役社長をはじめ、宮坂町長、渡部町議会議長、秋永徹J&Aとまこまい広域代表理事組合長、宮下重雄苦小牧広域森林組合代表理事副組合長ら18人が参加。参加者は、コナラの苗木50本を、一本一本丁寧に豊丘地区の三井物産株式会社社有林へ植えました。



参加者で記念撮影



### 保田政彰さん（錦町）へ感謝状を贈呈

7月17日、保田政彰さん（錦町）へ、町から感謝状が贈呈されました。保田さんは、長年にわたり厚真町選挙管理委員会委員および同委員長を務め、公正な選挙の執行と明るい選挙の推進に尽力され、地方自治ならびに民主政治の健全な発展に大きく貢献されました。今回、退任にあたり、その功績をたたえ、宮坂町長から感謝状が贈られました。

## 奥州市前沢区の小学生が来町 スポーツで姉妹都市交流

7月26日、岩手県奥州市前沢区と厚真町の姉妹都市交流事業が開催され、前沢ジュニアサッカースポーツ少年団（佐々木勝好団長）25人が来町し交流を深めました。この事業は昭和59年から行われており、スポーツ少年団が1年ごとに前沢区と厚真町を訪問し合い、交流しています。表町公園で行われた対面式の後、厚真FCキッカーズとの交流試合が行われ、両チームとも一歩も譲らずの白熱した試合が繰り広げられました。交流試合は、2対1で前沢ジュニアサッカースポーツ少年団が勝利しました。



白熱した試合を繰り広げる選手たち



### 厚南中1年生が 厚真ダム隧道を見学

厚南中学校（村田宏文校長）の1年生が7月4日、身近な地域素材を生かした社会科見学を行い、厚真ダムを訪れました。生徒たちは、はじめに厚真ダムを見学し、厚真町土地改良区の職員からダムの概要や機能などの説明を受けた後、隧道（トンネル）の中に入り、一番奥にある、ダムの水を止めているゲートの仕組みなどを確認しました。



### 老人福祉施設入所者が ハスカップ狩りを楽しむ

7月14日と16日、土居ハスカップ農園（朝日）で、町内の老人福祉施設に入所されている皆さんがハスカップ狩りを楽しみました。これは、同園の土居勇さんから町に申し出があり実現したもので、2日間にわたり、厚真福祉会えがおの家、やわらぎの3施設から約30人が来園。入所者の皆さんは、果汁で指先を赤く染めながらハスカップ狩りを楽しんでいました。

### がんばったよー！こども園つきで運動会

こども園つきみ（宇佐美修一園長）で7月5日、運動会が行われました。4・5歳児合同の遊戯「歩いて帰ろう」では、音楽に合わせて組体操を取り入れたお遊戯が披露され、会場から大きな拍手が送られていました。また、最後の4色リレーでは、3～5歳児が4チームに分かれてリレーを行い、力走をみせ、応援の保護者らから大きな声援が送られていました。



## 研修を通じ親睦と交流を深める 管内母子寡婦福祉研修交流会

胆振管内母子寡婦福祉研修交流会が7月13日、総合福祉センターで開催され、胆振管内の各市町から約130人が参加し、交流を深めました。開会式では、開催地を代表して町母子会の北島美保会長が歓迎のあいさつを行った後、胆振総合振興局保健福祉部社会福祉課の西健吾係長から管内の母子家庭（ひとり親世帯）の現況や各種支援制度等について行政説明が行われました。その後、町学芸員の乾哲也さん、ミナガワ企画の津軽家ふじ子さんによる講演やパルーンアート制作の交流会が行われ、参加者は親睦と絆を深めていました。

あいさつを行う北島町母子会会長

## 厚南デイサービスセンターが花盛り

厚南デイサービスセンター（黒田邦俊センター長）では、花壇の花が見ごろを迎えています。この花は、上厚真老人クラブ寿楽会の方たちが長年提供してくださっているそうで、毎年、花苗の植え付けや草取りなどもボランティアで行っているとのこと。また、畑では利用者の皆さんが植えた野菜がぐんぐんと成長中。同センターでは、デイサービスの野外活動の一環として野菜作りを行っており、今年はスイカやナス、ピーマン、キュウリなどを植えたそうです。厚南デイサービスセンターは現在46人が利用しており、利用者の平均年齢は85.8歳とのこと。



きれいな花に囲まれて利用者さんも笑顔

## お年寄りらがペタンクボールで交流

7月17日、あつまスタードームで「平成26年度厚真町高齢者レクリエーション大会（ペタンクボール）」が開催され、町内の老人クラブ会員や高齢者大学の学生など28チーム・95人が参加し、心地良い汗を流し交流を深めました。

ペタンクボールは、的球に自分の球を相手の球よりも近づけることを競う競技で、ボールコントロールとチームワークが求められます。コート内では、絶妙なコントロールで的球のすぐそばに球を寄せるなどナイスショットが出るたびに、参加者から歓声があがっていました。

【順位】1位：幌内C 2位：寿楽会B 3位：寿楽会C 4位：福寿会G



巧みなボールさばきを見せる選手たち

## 自然を観察！ 田んぼの生きもの観察会

7月15日と18日、厚真町土地改良区主催（室蘭開発建設部、胆振総合振興局）の「田んぼの生きもの観察会」が行われ、厚真中央小学校4年生と上厚真小学校3年生が美里地区の頭首工（上厚真小は上厚真地区の9区揚水機場）の見学と、用水路で生きもの観察を行いました。

共栄地区の用水路で行われた生きもの観察では、児童が水田横の用水路にたも網を入れて魚や虫などを捕まえて観察。ヤゴやドジョウ、フクドジョウ、オタマジャクシなどのほか、希少種となっている「エゾホトケドジョウ」も見つかり、厚真の自然の豊かさを体感していました。



どんな生きものがとれたかな？

## 地域をあげ安全・安心なまちづくりを

苫小牧地区保護司会（熊谷哲会長）の皆さんが7月3日、役場を訪れ、宮坂町長に法務大臣のメッセージを伝達しました。当日は、会員らが「社会を明るくする運動」と書いたタスキをかけて訪問。熊谷会長が谷垣禎一法務大臣のメッセージを代読し、宮坂町長に手渡しました。

宮坂町長は「地域を守り、犯罪・非行を防止するためには、地域の皆さんが主体的に関わっていかなくてははいけません、何より家族の絆が大切。これからも、地域をあげてしっかりと安全・安心なまちづくりをしてまいります」とあいさつを述べました。



役場前でメッセージを代読する熊谷会長

## インターネットの恐さを知ろう

7月22日、厚真中学校（石脇正彦校長）で、北海道立教育研究所附属情報処理教育センターの廣川雅之さんを講師に招き、全学年対象の情報教育授業が行われました。授業では、軽い気持ちでインターネットに上げた投稿が、人を傷つけたり社会に迷惑をかけたりにして自分が加害者となる場合があること、また、炎上して個人情報さらされることで人生に大きな影響を与えた事例などを紹介。廣川さんは「ネットを正しく使うためには、日常生活でしないことはネット上でもやらない。正しい知識を持って適正なふるまいをすることが大事です」と話していました。



実例を挙げネットの怖さを話す廣川さん

## 厚真の良いところを英語でPR！ 厚真中・厚南中でAPRプロジェクト

7月16日・22日の両日、厚真中学校（石脇正彦校長）と厚南中学校（村田宏文校長）で、特色ある授業の一環として「あつまPRプロジェクト」の発表が行われました。

この授業は、生徒が各々調べた町の自然・食・産業・教育・福祉などについて、町内および近隣町のALT（外国語指導助手）に英語で紹介・PRをするもの。生徒たちは緊張しながらも、写真やイラストなどを貼りつけた手作りのPRボードなどを使って、自分たちで調べた厚真の良いところについて一生懸命説明していました。厚真中3年生の前田花歩さんと荒谷紅葉さんは「調べたことを英語にするのが大変だったけど、3年間やってみてとても楽しかったです」と感想を話していました。



ALTに町のPRをする生徒たち

## 厚真町花卉部会の目慣らし会で新企画

厚真町花卉部会（河村敏弘会長）の目慣らし会が7月4日、集荷場および部会員ほ場で開催され、市場関係者や生花店関係者など57人が参加しました。目慣らし会は毎年開催されていますが、今回、初の試みとして生花店やフラワーアレンジメントを習っている方々に声をかけ招待。参加者は、花の生育具合や生産方法などを興味深く見学していました。

河村会長は「厚真の花はまだあまり知られていないことから、PRを兼ねて企画した。普段、生産者と生花店等との接点はなかなかないので、この機会に交流を深めて意見やニーズを聞きたい」と話していました。



花のハウス内を見学する参加者

## レクリエーションや昼食会で交流

社会福祉協議会（松平功会長）主催の「第60回ほのぼのの人生のつどい」が7月1日、総合ケアセンターと総合福祉センターを会場に開催され、一人暮らしの高齢者28人を含む59人が参加し、交流を深めました。

ラジオ体操で体をほぐした後、2チームに分かれて行った「ふまねつと」では、参加者は指導者のサポートや周りの人たちの掛け声と手拍子に合わせて、一歩ずつマス目に足を入れて歩を進めていました。

また、お昼には町食生活改善推進協議会の方々が栄養価などを考えて作った料理で昼食会を行い、楽しい1日を過ごしました。



掛け声と手拍子に合わせて歩く「ふまねつと」

## 「あつまっ子カフェ」大盛況で完売！

7月31日、ともいきの里夏まつりの会場で、放課後子ども教室に参加している児童が「あつまっ子カフェ」を出店しました。当日は、小学3年生から6年生までの児童22人が参加。それぞれ店長、店長代理、商品係、装飾係、会場係に分かれ、大きな声で呼び込みを行い、野菜やシフォンケーキ、ハスカップジャムなどを販売しました。全員で協力して頑張った甲斐あって商品は完売。今回、店長を務めた中島藍音くん（3年生）は「笑顔で、大きな声でアピールできるよう気をつけました。町の人たちと触れ合えてうれしいです」と感想を話していました。



お客さんの応対をする子どもたち

# 農業委員の皆さんを紹介します

任期満了に伴って行われた農業委員の選挙で当選した11人の委員と、各団体・議会から推薦された5人の委員計16人が新しい農業委員として、町の農業振興に寄与していただきます。農業委員会の役割と農業委員の皆さんを紹介します。

## 農業委員会ってどのような組織？

農業委員会は、「農業委員会等に関する法律」によって各市町村に設置が義務付けされている「行政委員会」です。公職選挙法を準用した選挙で選ばれた農業委員と、団体推薦により選ばれた農業委員により構成されています。

農業委員会は、市町村の機関であるため市町村長の統括に属し、農業委員会の事務所の設置、所要予算の計上・執行等の事務は市町村長が所掌しています。しかし、市町村の補助機関でなく、独立した行政機関であるため、所掌事務の執行については市町村長の指揮監督を受けることはありません。

農業委員会の業務は次のとおりです。

- ①農地の権利移動についての許認可など農地法に関する業務を中心とした農地行政の執行、農地に関する税制などの業務を行っています。
- ②市町村の基本構想の実現に向けた認定農業者の育成や農地流動化促進の取り組み、調査研究や情報提供などを行っています。
- ③農業者の公的代表機関として、地区内の農業および農業者に関する全ての事項について意見を公表したり、行政庁（町長）に建議し、または行政庁の諮問に応じて答申する業務を行っています。

## 選挙委員の要件

農業委員会の区域内に住所を有する20歳以上の方で、次の条件を満たしていること。

- ① 30アール以上（北海道以外は10アール以上）の農地を持ち耕作の業務を営む方
- ② ①の同居の親族または配偶者
- ③ ①の面積の農地につき、耕作の業務を営む農業生産法人の組合員、社員、株主  
※②、③にあたっては、耕作従事日数が年間おおむね60日以上の方

## 選任委員の要件

- ① 農業協同組合、農業共済組合、土地改良区が推薦した理事など
- ② 議会が推薦した学識経験を有する方

農業委員の要件

選挙委員  
11人



梶内・高橋 宥悦



宇隆・中田 久博



鯉沼・村田 久明



表町・北島 美保



富野・中島 広幸



豊丘・角田 長久



軽舞・齊藤 政則



幌里・山田喜代治



富里・荒井 文明



鹿沼・長谷川和司



高丘・小谷 和宏



高丘・日西 善博  
共済推薦



東和・西村 忠彦  
改良区推薦



宇隆・石橋 公昭  
農協推薦



浜厚真・山田 澄恵  
議会推薦



豊川・奥井 貢  
議会推薦

会長 小谷 和宏  
職務代理 長谷川 和司  
農地部会長 齊藤 政則  
農政部会長 高橋 宥悦  
特別委員長 村田 久明  
(すべて敬称略)

※委員紹介は、選挙・選任委員別の議席順です。

選任委員  
5人

## まちの話題 plus plus

### 軽スポーツを通じて絆を深める 第4回厚子連スポーツ交流会



勢いをつけて紙飛行機を飛ばす子どもたち

厚真町子ども会育成連絡協議会（野澤政博会長）主催の「第4回厚子連スポーツ交流会」が7月12日、総合福祉センターで行われました。

この交流会は、スポーツを通じて子どもたちの絆を深めることを目的として開催されているもので、今回は町内の小学生42人が紙飛行機ゴルフとドッジビーを楽しみました。

最初に行われた個人競技の紙飛行機ゴルフでは、子どもたちが工夫を凝らして自ら折った紙飛行機を飛ばし、何回でゴールへたどり着くかを競技。1投で長距離飛ぶものもあれば、旋回して戻ってきてしまうものもあり、子どもたちは紙飛行機の折り方を工夫したり、スタッフから投げ方を教わったりしながらゴールを目指していました。

### 草花の特徴を学ぶガーデニング体験

厚真町コミュニティ運動推進協議会（松井満男会長）主催の「ガーデニング体験会」が7月16日、総合福祉センターで行われ、コミュニティ推進員や一般町民など約30人が参加しました。

今年は、昨年に続き町内の種苗店から梅原智哉さんを講師に招き、資料をもとに実際の花苗を見ながら説明を受けました。その後、参加者は40種類以上の花苗から5本ほどを選んで寄せ植えを行い、作品を完成。

参加者は「大変勉強になった。また参加したい」などと感想を話していました。



花苗を手に特徴など説明をする講師の梅原さん



お友だちと一緒に信号の渡り方を練習

### 軽舞さくら保育園児が交通安全教室

軽舞さくら保育園（金光朋充園長）で7月24日、こぐまクラブによる交通安全教室が開催され、園児7人が信号機の渡り方を学びました。

園庭に交差点や横断歩道を作って信号機を設置。苫小牧警察署厚真駐在所の保里敬所長から信号機の見方や渡り方を教わった後、お友だちや先生たちと手をつないで実際に渡る練習を行いました。

園児たちは、「右見て、左見て、また右を見て、手を上げて！」と一つ一つ確認しながら横断歩道を渡っていました。

### 宮の森保育園でJAF交通安全教室

7月25日、宮の森保育園で「JAF交通安全ドレミぐるーぷ」の交通安全教室が実施されました。

当日は、JAFのスタッフがエレクトーンや琴などの音楽演奏、キャラクターの「じゃふ君」を交えての演劇やクイズなどを用いて、楽しませつつ交通安全の大切な約束事をお話し。

園児たちは、さまざまなアトラクションを楽しみながら「道路に飛び出さない」、「右・左・右の確認」、「手をあげよう」などの交通安全の約束事を学んでいました。



音楽や演劇などを交えて交通安全をお勉強

(おことわり)  
下記は、窓口などで、広報紙への掲載について確認ができた方を掲載しています。

## 人のうごき

7月1日～7月31日届出分

## マチの善意



# キッズ9月の予定

子育て支援センター「ゆうゆう島」情報



月	火	水	木	金
1 開放日	2 開放日	3 びよびよ広場	4 乳幼児相談	5 開放日 ※園ホール開放日
8 開放日	9 子育て講座 『ソフトエアロ』 ※予約必要	10 あそびの広場 『はんこケース』 敬老の日プレゼント ※前日までに予約してね!	11 開放日	12 開放日
15 休館日	16 開放日	17 びよびよ広場	18 開放日	19 子育て講座 『応急手当』 ※予約必要
22 開放日	23 休館日	24 あそびの広場 『森のフクロウ笛』 ※前日までに予約してね!	25 開放日	26 開放日 ※午後「玩具洗い」 のため休館
29 開放日	30 開放日			

※水曜日の午後はサークル活動日☆お母さんたちの集まりの場にご利用ください。(予約必要)

※利用時間 午前10:00～11:30、午後1:00～4:00

※『あそびの広場』 10:00～11:30

1歳～就学前までのお子さんご家族が対象です。手遊び・ゲーム・製作など、季節の遊びも取り入れ、親子で楽しみましょう。

※『Hello えいご』 開催日の午前中

ALTの先生が来てくれます。遊びながら楽しく英語に触れることができます。年齢に関係なくお越しください!

※『びよびよ広場』 10:00～11:30

0～1歳までのお子さんご家族が対象です。お子さんを自由に遊ばせながら、親同士の情報交換の場としてご利用ください。

※開放日には、お気軽に遊びに来てください。

※電話相談(9:30～17:00)・来所相談(10:00～16:00)・予約、その他お問い合わせは☎27-2438(直通)子育て支援センターへ!!



## ホツとひといき

最近時々、深夜に再放送されている人形劇「新三銃士」を観ています。本が好きで、小さい頃は絵本や童話、児童書、小説などをたくさん読んでいたのですが、考えてみると三銃士は読んでいたことがなく…。ということ、今になってインターネットであらすじを探して読み、ふむふむ…と読んでいます。3人強くて、冷静沈着で聡明で、たまにはお酒を飲みすぎたり失敗したりもするけれど、そんなところも人間臭くていいな…そんなことを思いながら(時にはストーリー)

「広報あつま」を読んでクイズに応募すると、正解者の中から抽選で5人に『図書カード』と『あつまくんコースター』をプレゼントします。

### 問題

7月27日に開催された「あつま海浜まつり」は、今年で第何回だったでしょうか?



▶応募方法 ハガキかFAXで、クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号と、広報や町のことについての意見・感想等を書いてください。

▶しめ切り(当日消印有効) 8月31日(日)

▶あて先 〒059-1692 厚真町京町120 厚真町役場 広報クイズ係 (FAX 27-2328)

【7月号の答え】 第42回

【7月号の正解者】7月号は12人応募で全員正解でした。正解者には後日賞品を発送します。

## クイズ・わかるかな?

## みなさんの声をお寄せください

- ・こんな記事を読んでこう思った。
- ・こんな疑問を持っている。役場のみなさん教えてなどどんなことでも結構です。

紙面は無記名ですが、住所や氏名、性別、年齢は伺います。

●まちづくり推進課 電話 27-3179 FAX 27-2328



# みんなの広場

## 子育て支援センター「子育て講座」等のお知らせ

### 子育て講座 『ソフトエアロ』

- ◆日時 9月9日(火) 10:15～11:15
- ◆場所 児童会館体育館 (集合は子育て支援センター)
- ◆講師 町運動指導員
- ◆対象 就学前のお子さんをお持ちの保護者の方
- ◆服装・持ち物 動きやすい服装、運動靴、水
- ◆締切 9月2日(火) ※人数を把握するため、必ず予約してください。 ※託児あり。必要な方はお知らせください。

### 子育て講座 『応急手当』

- ◆日時 9月19日(金) 10:30～11:15
- ◆場所 子育て支援センター「ゆうゆう島」
- ◆講師 消防署職員
- ◆内容 ①誤飲・打撲などの対処法 ②心臓マッサージ
- ◆対象 就学前のお子さんをお持ちの保護者の方
- ◆締切 9月12日(金) ※人数を把握するため、必ず予約してください。

### 申し込み・問い合わせ先

子育て支援センター「ゆうゆう島」(☎27-2438)

## リサイクルコーナー「あつま～る」 秋・冬物に衣替えのため ご協力をお願いします!

子育て支援センターで例年実施していたフリーマーケットに代わるものとして、センター内に新設したリサイクルコーナー「あつま～る」。

4月から9月までは春・夏物を取り扱い、衣類や靴、帽子などを、必要としている方に数多く利用していただいています。

10月から3月までは秋・冬物に変更になることから、現在、秋・冬物の受付を行っています。

◎新しいのに、気が付いたら着られなくなったもの

◎少ししか着ていないのに着られなくなったもの

◎就学前のお子さんのサイズ(130cmまで)のもの 「もったいないな～」と思っている人から「もらえて良かった」と思える人へ。

皆さんのご協力をお願いします。 【受付先】 子育て支援センターゆうゆう島 細井まで (☎27-2438)

## あつま未来箱・インターネットでの意見等受理状況

■受理状況 平成26年7月受理件数 9件(未来箱3件・インターネット6件)

あつま未来箱は、厚真町役場本庁舎、総合ケアセンターゆくり、青少年センター、厚南会館、厚真クリニック、桂歯科クリニック、厚真歯科の町内6カ所に設置されているほか、FAXや厚真町公式ホームページの電子意見箱を利用することができます。

### ■ご意見の紹介(一部)

- 町民の方より 上厚真大橋付近の通学路の車道と歩道間にガードレールを設置してほしい。
- 町民の方より(小学生) 厚真に道の駅を設置してほしい。スタンプを押しに来る人が増えると思います。
- 町民の方より(小学生) 大型ショッピングセンターがほしい。

### ■電子意見箱について

電子意見箱やあつま未来箱の回収状況は、厚真町公式ホームページ内で随時公開していますのでご覧ください。

### ■あつま未来箱・電子意見箱についての問い合わせ先

役場まちづくり推進課 企画調整グループ (☎27-3179)



### 厚高インフォメーション



181

みんなに支えられながら…  
～厚真高校学校祭より～



【上写真】はじめての学校祭です

【下写真】手作りのおにぎりもたくさんいただきました



7月11日・12日の2日間にわたり、第34回学校祭が行われました。折しも、11日金曜日は台風第8号が北海道に最接近との予報が出ていた日。強風や交通障害の恐れもあったため、楽しみにしていた中夜祭の花火を中止にしました。しかし、当日朝になり天候が回復したため、急ぎよグラウンドでの焼き肉パーティーを復活させ、PTA役員の方におにぎりを作っていただきながら、何とかこれを実施することができました。生徒たちはもちろん大喜びでした。

翌12日、約20名の保護者の方のお手伝いをいただきながら、厚高バザーが開かれました。調理室を使い、保護者が調理した豚丼やお好み焼き、唐揚げやポテトなどを装飾した教室で味わうのですが、これまた遠くは苫小牧からお手伝いの保護者が来てくださる中、大盛況のうちに幕を閉じました。

期間中、生徒たちのはじけるような笑顔が学校中にあふれました。しかし、この笑顔は、多くの保護者の方や急なお願いに快く対応していただいた町の業者の方、子ども向け企画にご協力くださった役場の方など、多くの方の支えがあればこそと痛感しています。

ここにあらためて感謝申し上げます。ありがとうございました。



厚真中央小3年  
藤田 望藍ちゃん(8)  
「花の上で花火があがっているところを作りました。花の色をつけるところが上手にできました。」



厚真中央小3年  
清野 桃華ちゃん(9)  
「色セロハンをクシャクシャにして貼るのが上手にできました。花火の形を切り抜くのが難しかったです。」

わたしたちの作品

ぼくの・わたしの  
クラスじまん

## ともだちっていいな



紹介してくれたのは…

厚真中学校  
1年A組のみなさん  
(書いてくれたのは) 田居 遥菜さん

その150 厚真中学校



大切な仲間！厚中1A！

厚中1年は、何かやるときは仲間と助け合い、休む時とのめりはりがつくともいいクラスです。体育大会の時、「しばって走れ」という競技で皆が声をかけ合い、転んだ時には励まし合いながら走りました。練習の時には何度も転びました。言い合いになりそうな時やいらいらした時もありましたが、仲間がいたから乗り越えられたと思います。体育大会では先輩に勝つことはできませんでしたが、私たちがとって、とても思い出に残った行事でした。

そして6月には登山がありました。準備をするのも思ったよりきつく、とても大変だったのを覚えていますが、準備も大変でしたが、登るのはそれ以上に大変でした。段差はつらく、石の道はすこく滑るのでとても苦労しました。頂上に着いた時、皆がハイタッチで迎えてくれて、とてもうれしかったです。

これからも大変な行事がたくさんあると思います。ですが仲間と協力し、より思い出に残るものをつくりあげたいです。

### 文芸あつま ◆短歌◆

穏やかな朝を迎えし日曜日何をしようかこころはずみて  
山里はせみの鳴き声響きおり汗したたりてブルベリー摘む  
八十路過ぎて野良で働く楽しさは昨日も今日も変わることなし

(京町 中井 るみ子)  
(京町 木村 百合子)  
(本町 飛谷 富夫)

(あつま文芸友の会発行『文芸あつま 第十九号』から抜粋)

### 直撃インタビュー Vol. 28

先生を紹介しします！

### 回答

- 札幌市・B型・てんびん座
- やってやれないことはない。やらずにできるわけがない！
- 看護師
- 【得意】美術 【苦手】数学、社会
- 2年目
- お米がおいしすぎる。景色(稲、水田の緑豊かな風景)が美しい。まちの人々があたたかい(家族でいろいろな方々にお世話になっております…)
- 【趣味】歌うこと、エレクトーン、ピアノ、釣り、料理、ドライブ  
【特技】食べること
- チョコレート、とうもろこし、じゃがいも
- 【本】人生はニヤンとかなる(文響社)
- いつも心に音楽を…歌は“心” 豊かな心で毎日！

### 質問

- 出身・血液型・星座
- 座右の銘
- 小さい頃の夢
- 得意・苦手だった教科
- 厚真に来て何年目
- 厚真の良いところ
- 趣味・特技
- 好きな食べ物
- 好きな本または映画
- 子どもたちにひと言

### 厚真中学校



なかむら かのる 中村 郁 先生



今月の担当  
保健師  
中井 佳子

# メタボリックシンドローム (内臓脂肪症候群)を知ろう

特定健康診査は「メタボ健診」とも言われ、まだ病気を発症していない人でも早くから生活習慣を改善し、将来的な病気の予防を目的に実施されています。

## メタボリックシンドロームってなに?

糖尿病などの生活習慣病は、それぞれの病気が別々に進行するのではなく、おなかの周りの内臓に脂肪が蓄積した内臓脂肪型肥満が大きく関わるものであることがわかってきました。

内臓脂肪型肥満に加えて、高血糖、高血圧、脂質異常のうちいずれか2つ以上を併せ持った状態を、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)といいます。

内臓脂肪が過剰にたまっていくと、糖尿病や高血圧症、高脂血症といった生活習慣病を併発しやすくなってしまいます。しかも「血糖値がちよつと高め」「血圧がちよつと高め」といった、まだ病気とは診断されない予備軍でも、併発

することで、動脈硬化が急速に進行します。

## メタボリックシンドロームはどつして危険なの?

日本人の3大死因は、がん、心臓病、脳卒中ですが、そのうち心臓病と脳卒中は動脈硬化が要因となる病気です。

メタボリックシンドロームになると、糖尿病、高血圧症、高脂血症の一手手前の段階でも、これらが内臓脂肪型肥満をベースに複数重なることによって、動脈硬化を進行させ、ひいては心臓病や脳卒中といった命にかかわる病気を急速に招きます。

## メタボリックシンドロームの原因と進行

メタボリックシンドロームによって引き起こされる病気の発症の危険性は、危険因子の数が大きく関わっており、危険因子の数が多

くなるほど危険度は高まります。例えば、心臓病の場合、危険因子がない人の危険度を1とする、危険因子1つの場合は5・1倍、2つの場合は5・8倍、3つ4つの場合は危険度は急激に上昇し、なんと35・8倍にもなります。

## 内臓脂肪はどつしたら減らせるの?

内臓脂肪は、皮下脂肪と比べてたまりやすく減りやすいという特

## あなたは大丈夫? メタボリックシンドロームをチェックしよう!

(メタボリックシンドロームの診断基準)

<input type="checkbox"/>	内臓脂肪の蓄積
腹囲(へそ周り)	男性85cm以上 女性90cm以上

内臓脂肪の蓄積に加えて、下記の2つ以上の項目が当てはまると、メタボリックシンドロームと診断されます。

<input type="checkbox"/>	高血糖
空腹時血糖値	100mg/dL以上
HbA1c(NGSP値)	5.6%以上
<input type="checkbox"/>	高血圧
最高(収縮期血圧)	130mg/dL以上
最低(拡張期血圧)	85mg/dL以上
<input type="checkbox"/>	脂質異常
中性脂肪	150mg/dL以上
HDLコレステロール	40mg/dL未満

**今月のつぎやき**

エルニーニョはどこへ行ったのか? この原稿を書いている頃は暑い毎日ですが…



## 2に食事 食生活を改善しよう

食べ過ぎや欠食などの乱れた食生活は、内臓脂肪をためる原因になります。これを防ぐためには、食生活の改善が欠かせません。バランスのとれた適切な量の食事を心掛けるとともに、食事をする時間や食べ方などにも注意し、1日3食規則正しく食べましょう。

6月に実施しました特定健康診査・基本健康診査の結果において、所見のあった方には結果説明会のご案内を送付しています。

生活習慣病を予防し、いきいきとした生活を送るためにも、保健師・栄養士・健康運動指導士と一緒に生活習慣を振り返り、改善点を見つけましょう。

# ほけんの 9月 掲示板

## 四種混合予防接種 (ジフテリア・破傷風・百日咳・ポリオ)

**対象児** 生後3カ月～90カ月までのお子さん  
**標準的な接種時期と接種間隔**  
※初回接種(3回):生後3カ月～12カ月に20日～56日の間隔で3回。  
※追加接種(1回):初回接種終了後から12カ月～18カ月後に1回。  
※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。  
※三種混合予防接種を終了されていない場合は、町保健師にご相談ください。

## 小児マヒ(ポリオ)予防不活化ワクチン接種

**対象児** 生後3カ月～90カ月までのお子さん  
※不活化ポリオワクチンは初回接種3回、追加接種1回、合計4回の接種が必要です。  
**標準的な接種時期と接種間隔**  
※初回接種(3回):生後3カ月～12カ月に20日～56日の間隔で3回。  
※追加接種(1回):初回接種終了後から12カ月～18カ月後に1回。  
※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。  
**予約** 要事前予約 電話可(接種希望日の1週間前まで)  
**予約先** 町民福祉課 健康推進グループ(☎26-7871)

## ヒブ感染症※1・小児肺炎球菌感染症※2 予防接種

**対象児** 生後2カ月～60カ月に至るまで  
**標準的な接種時期と接種間隔**  
〔※1・2共通〕初回接種開始:生後2カ月～7カ月  
〔※1の追加接種〕初回終了後、7～13カ月  
〔※2の追加接種〕生後12カ月～15カ月  
※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。

上記の予防接種の「とき」「ところ」「受付」「持ち物」については、すべて下記のとおり(共通)です。  
**とき** 毎週 月曜日～金曜日(木曜日午後および祝日は休診です。)  
**ところ** あつまクリニック  
**受付** 接種希望当日に、町民福祉課で受付を行ってください。(受付時間 9:00～11:30、14:00～16:30)  
**持ち物** 母子健康手帳、印鑑

**乳幼児相談**

**とき・ところ** 4日(木) 子育て支援センター  
**受付** 10:00～11:30  
**対象** H25年6月～H26年7月生まれのお子さんと保護者  
**持ち物** 母子健康手帳、バスタオル

**3歳児健診**

**とき・ところ** 10日(水) 総合ケアセンターゆくり  
**受付** 個別にご案内します  
**対象** H23.5.22～9.10生まれのお子さん  
**持ち物** 母子健康手帳、アンケート類、早朝尿、歯ブラシ

**1歳6カ月児健診**

**とき・ところ** 17日(水) 総合ケアセンターゆくり  
**受付** 個別にご案内します  
**対象** H24.12.5～H25.3.17生まれのお子さん  
**持ち物** 母子健康手帳、アンケート類、歯ブラシ

**MR混合(麻しん・風しん)予防接種**

**とき** 22日(月)、24日(水)～26日(金) ※25日(木)午後は休診です  
**ところ** あつまクリニック  
**受付** 接種希望当日に、町民福祉課で受付を行ってください。(受付時間 9:00～11:30、14:00～16:30)  
**対象児** ①生後12カ月～24カ月までのお子さん  
②H20.4.2～H21.4.1生まれのお子さん(小学校就学前の1年間にあたるお子さん)  
※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。  
**持ち物** ①②の方:母子健康手帳、印鑑

## 苫小牧市夜間・休日急病センター(内科・小児科のみ)

曜日	受付時間	※休日は当番医のほかに、急病センターも診察を受け付けています。
月曜日～金曜日	19:00～翌朝7:00	
土曜日	14:00～翌朝7:00	
日曜日・祝日	9:00～翌朝7:00	

(住所) 苫小牧市旭町2-9-2  
(☎0144-35-0001 / ☎0144-35-9099)

「苫小牧市医師会ホームページ」にも休日当番医表を掲載しています。  
**【ホームページ】** <http://www.toma-med.or.jp>  
また、携帯電話でも休日当番医のWebサイトにアクセスできます。  
**【携帯電話用URL】** <http://www.toma-med.or.jp/phone/>  
※ご利用の携帯電話の種類によっては、うまく表示できない場合がありますのでご了承ください。

9月の日曜・祝日当番医	日程	区分	病院名	住所(苫小牧市)	電話番号(0144)	(診察時間) 9:00～17:00 当番医は変更になることがあります。新聞等で確認するか、当日病院へお問い合わせください。(お知らせ) 『北海道救急医療・広域災害情報システム』を利用して近くの医療機関などが検索できます。 ホームページアドレス <a href="http://www.qq.pref.hokkaido.jp">http://www.qq.pref.hokkaido.jp</a> 電話 フリーダイヤル 0120-20-8699 携帯電話・PHSからは 011-221-8699
7日(日)	内科系	すえくに医院	川沿町6-20-13	72-8385	7日(日)	
	外科系	苫小牧消化器外科	北栄町3-5-1	51-6655		
14日(日)	内科系	桜木ファミリークリニック	桜木町2-25-1	71-2351	14日(日)	
	外科系	同樹会苫小牧病院	新中野町3-9-10	36-1221		
15日(月・祝)	内科系	錦岡医院	宮前町2-33-4	67-0013	15日(月・祝)	
	外科系	とよた腎泌尿器科クリニック	元中野町2-17-12	31-2000		
21日(日)	内科系	方安庵青雲町クリニック	青雲町2-12-16	61-5555	21日(日)	
	外科系	苫小牧日翔病院	矢代町2-9-13	72-7000		
23日(火・祝)	内科系	苫小牧澄川病院	澄川町7-9-18	67-3111	23日(火・祝)	
	外科系	みらい整形ペインクリニック	北栄町1-22-19	53-7100		
28日(日)	内科系	苫都病院	若草町5-10-21	34-2135	28日(日)	
	外科系	光洋いきいきクリニック	光洋町1-16-16	71-2700		

厚真町戦没者追悼式を行います

町では、「厚真町戦没者追悼式」を次の日程で開催します。町民の皆さんにご参列いただき、先の大戦で亡くなられた方々に哀悼の意を賜りますようご案内いたします。

日時 8月29日(金) 午前11時
場所 総合福祉センター
お問い合わせ先 役場町民福祉課福祉グループ (☎26-7872)

児童扶養手当・特別児童手当の現況などの提出を

この届出は、受給者世帯の所得の状況や児童の養育の状況を確認するための届けです。この届けを提出されないと、8月分以降の手当の支給を受けることができなくなりますので、必要な書類を持参の上、必ず手続きをしてください。

提出期限 8月29日(金)まで
提出に必要なもの ①現況届 ②印鑑 ③世帯全員の住民票 ④養育費等に関する

申告書 ⑤同居扶養義務者に関する調査 ⑥同意書 ⑦前住所地の所得証明書(今年1月2日以降に厚真町に転入された方)

【特別児童扶養手当所得状況届】この届出は、受給者の世帯の所得や養育状況を確認するための届けです。この届けを提出されないと、8月分以降の手当を受けることができません。

提出期限 9月10日(水)まで
提出に必要なもの ①所得状況届 ②印鑑 ③同意書 ④前住所地の所得証明書(今年1月2日以降に厚真町に転入された方)

別居監護申立書(対象児童と別居している場合)
提出先 役場町民福祉課子育て支援グループ(総合ケアセンター「ゆくり」内) または 役場上厚真支所

お問い合わせ先 役場町民福祉課子育て支援グループ(☎26-7871 内線102)

情報

知っていますか?道の「苦情審査委員」制度

道が行った業務や制度の内容を審査する制度が「北海道苦情審査委員制度」です。

道政に対する皆さん自身の利害に係わる苦情であれば、苦情審査委員に申し立てができます。

皆さんに代わって、苦情審査委員が公正で中立的な立場から道の関係機関に対し必要な調査等を行います。

審査の結果、道の業務に不備な点や制度に問題があるときは、道の機関に是正や改善を求めます。もちろん、個人情報情報の保護にも十分配慮します。

苦情申し立て窓口

道庁の道政相談センターまたは各総合振興局(振興局)の道政相談室

申し立て方法

「苦情申立書」に必要な事項を記入して、苦情申し立て窓口へ提出してください。(郵送、FAX、メールでも申し立てができます。)

※申立書は、道庁ホームページ(http://www.pref.hokkaido.jp/index.htm)からもダウンロードできます。(トップページ右上のサイト内検索で「苦情審査」と入力し、検索をクリックしてください。)

お問い合わせ先

北海道総合政策部知事室道政相談センター(☎011-204-5523(内線21-706)) または 胆振総合振興局地域

政策部総務課総務係(道民相談員)(☎0143-24-9902)



情報

パソコン講習を行っています

苫小牧地域職業訓練センターでは、毎月パソコン講習を企画しています。

9月は初級者向け1コース(ワード2010初級)、中級者向け1コース(エクセル2010)、上級者向け3コース(エクセル2010中級、JW-CAD、アクセス2010を使って情報管理)の計5コースを実施予定です。

講習の日程・受講料など

詳しくは、苫小牧地域職業訓練センターまでお問い合わせください。

お問い合わせ先 苫小牧地域職業訓練センター(ホームページ) http://www.tomakomai.ac.jp/ (☎0144-55-6622)



胆振動物愛護フェスティバルを開催します

胆振獣医師会では、次の日程で「第8回胆振動物愛護フェスティバル」を開催します。

犬や猫の新しい飼い主さん探しをはじめ、警察犬のデモンストラクション、馬・牛などのふれあい体験、ゆるキャラ写真撮影会など、アトラクションが盛りだくさん!

皆さんのお越しをお待ちしています。

日時

9月7日(日) 午前10時~午後3時

場所

ノーザンホースパーク(苫小牧市美沢)

入場料 無料

お問い合わせ先

胆振獣医師会(☎0144-33-0306)

保護

35cm未満のマツカワは海中に還元を

現在、カレイの一種であるマツカワ(別名タタカ、タカノハ)の天然魚は少なく、ほとんどは人が育てて海へ放流した魚です。

函館市恵山岬からえりも町ま



お知らせ

ツール・ド・北海道開催ぜひ沿道で応援を!

北海道内の大自然を町から町へと広域的にめぐる自転車ロードレース「ツール・ド・北海道2014」が9月13日(土)に開催されます。

今回で28回目を迎える本大会では、厚真町が第一ステージの一つとなり、世界各国の選手が厚真町内を駆け抜けます。

また、第一ステージの大きな見どころとなる「ホットスポット」

講座

第2回地元学講座を開催します

厚真を知る会では、次のとおり「第2回地元学講座」を開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

テーマ

厚真の古民家の状況と古民家再生事業

日時

9月8日(月) 午後6時開場 午後6時30分開講

会場

総合福祉センター大集会室

参加費

300円
お問い合わせ 厚真を知る会 事務局 宮下(教育委員会生涯学習課内) ☎27-2495

共済制度 知っていますか? 建退共制度

建退共制度は、中小企業退職金共済法に基づき建設現場労働者の福祉の増進と建設業を営む中小企業の振興を目的として設立された退職金制度です。

この制度は、事業主の方々が、労働者の働いた日数に応じて掛金となる共済証紙を共済手帳に貼り、その労働者が建設業界で働くことをやめたときに建退共から退職金を支払うという、業界全体での退職金制度です。

特長

◎国の制度なので安全、確実に申し込み手続きは簡単です。◎経営事項審査で加点評価の対象となります。

◎掛金の一部を国が助成します。

◎掛金は事業主負担となりますが、法人は損金、個人では必要経費として扱われ、税法上全額非課税となります。

◎事業主が変わっても、退職金は企業間を通算して計算されます。

加入できる事業主

建設業を営む方

対象となる労働者

建設業の現場で働く人

掛金 月額310円

ホームページ

http://www.kentaikyotaisyo-kuin.go.jp/

問い合わせ先

独立行政法人 勤労者退職金共済機構北海道支部(☎011-261-6186)

9月の運転免許証更新時講習の日程

苫小牧市交通安全センターで行っている運転免許証更新時講習(優良)の日程をお知らせします。
◆午前10時30分: 2日(火)、3日(水)、5日(金)、8日(月)、9日(火)、10日(水)、開講 18日(水)、22日(日)、25日(水)、26日(金)、30日(火)
◆午後1時30分開講: 11日(木)、17日(水)
◆午後3時30分開講: 1日(月)、29日(月)
※このほかの講習日程(一般、違反、初回)については、下記までお問い合わせください。
※優良は5年以上継続して免許のある方で、過去5年間無事故・無違反の方。
■お問い合わせ先 (社)苫小牧地区交通安全協会 (☎0144-33-1458)



実施期間 8月1日から8月31日まで
実施団体 北海道、市町村および関係団体など

**検査助成**  
風しん抗体検査料を  
道が助成します

北海道では、妊娠を希望する  
出産経験のない女性等を対象  
に、風しん抗体検査料を助成し  
ます。

- 対象者  
厚真町に在住の方のうち、  
①妊娠を希望する出産経験のな  
い女性  
②妊娠を希望する出産経験のな  
く、かつ抗体のできない女性の  
配偶者（事実上婚姻関係のある  
ものも含む）並びに同居者  
③妊婦（抗体価の低い）の配偶  
者並びに同居者

ただし、「過去に風しん抗体検  
査を受けたことがある」、「過去  
に2回の風しんの予防接種を受  
けている」、「検査により風しん  
と判断されたことがある」方は  
除きます。

- 実施内容  
一旦協力医療機関に支払った  
後、風しん抗体検査費用を助成  
します。
- 助成金額  
検査方法によって変わります。
- ◎EIA法 6、690円
- ◎HI法 5、250円

**申請書類の提出先**  
北海道風しん抗体検査事業補  
助金交付申請書と領収書、住所  
地を証明する書類の写し（健康  
保険証の写し、運転免許証の写  
し、はがきの写し等。なお、同  
居者の場合は、ご自分の住所地  
と対象女性の住所地を証明する  
書類の写しの提出が必要です）  
を持って、苫小牧保健所に提出  
してください。（郵送可）

■実施期間  
平成26年6月24日～平成27年  
3月31日

■申請書提出期限  
平成27年3月31日

■協力医療機関  
北海道のホームページでご確  
認、または苫小牧保健所にお問  
い合わせください。

■問い合わせ先  
北海道苫小牧保健所（☎01  
44-34-4168）

**説明会**  
農地中間管理事業の  
説明会を開催します

今年度から、今までの農地の  
賃貸借の方法に加え、新しく、  
農地中間管理事業による農地の  
賃貸借が始まりました。  
この制度では、中間的受け皿  
である「農地中間管理機構」が、  
農地を貸したい人と農地を借り  
たい人の仲介をします。

今回、農地中間管理機構であ  
る（公財）北海道農業公社の担  
当者が事業について説明を行  
います。次のような方はぜひ説明  
会にお越しください。  
※特に、農地を借りたい方は、  
次回の借り手の公募が9月にあ  
りますので、ぜひご参加くださ  
い。

◎近々リタイヤする予定なの  
で、農地の借り手を探さないと  
いけないが面倒だ。  
◎まだまだ余力があるので、経  
営規模を拡大するため、農地を  
借りたい。

◎農地が分散していて農作業の  
効率が悪いので、関係者で利用  
権を交換したい。

◎この制度を利用して、農地を  
貸し出すともらえる協力金を受  
けたい、など

■開催日 8月20日（水）

■時間・場所  
午後1時30分から  
厚南会館2階会議室  
午後7時から  
総合福祉センター2階青年室

※2回とも同じ内容ですので、  
都合の良い会場にお越しくださ  
い。  
■問い合わせ・申し込み先  
役場産業経済課農政グルー  
プ（☎27-2419 ☎27-  
3944）

**新しい総合計画策定のための  
「町民アンケート調査」を実施します！**

町では、町政の基本となる総合計画を策定し、まちづく  
りを進めています。現在、新しい計画の策定に向けた準  
備をしています。

計画策定にあたっては、町民の皆さんのご意見をお聞き  
することが重要と考え、アンケート調査を実施させていた  
だくことにしました。

総合計画は、長期的なまちづくりの方向性を定める重要  
な計画ですので、ぜひ回答にご協力をお願いします。

- 調査の概要**
- ①調査期間 8月29日（金）まで
  - ②対象者 住民基本台帳に登録されている方で、18歳以上  
の地区別、性別、年代別に無作為に1,800人を抽出し、  
アンケートを郵送・調査します。
- ※料金受取人払いですので、同封の返信用封筒に入れてそのまま投  
函してください。（切手は不要です）

**【問い合わせ先】**  
役場まちづくり推進課  
総合計画策定グループ（☎27-3179）

**おわびと訂正**

広報7月号中に誤りがありました。訂正しておわ  
びいたします。

広報7月号 10ページ 臨時福祉給付金

**【誤】**  
○支給対象者  
平成26年度分の住民税が課税されていない方が対  
象です。ただし、  
・課税されてない方に生活の面倒を見てもらっ  
ている場合  
・生活保護の受給者である場合 などは除きます。

**【正】**  
○支給対象者  
平成26年度分の住民税が課税されていない方が対  
象です。ただし、  
・課税されている方に生活の面倒を見てもらっ  
ている場合  
・生活保護の受給者である場合 などは除きます。

9月9日は、「救急の日」

もしもの時のために皆さんも

**普通救命講習を行います**

消防署では、急病や交通事故など緊急に応急手当を必要とする人に対して、救急車が到着するま  
での間、その場に居合わせた人たちによって適切な応急手当をしていただくための基礎知識（AED使  
用方法、人工呼吸、心臓マッサージなど）を習得していただくことを目的として、「救急の日普通救  
命講習」を開催します。

- 日 時 9月7日（日） 午後1時30分～午後4時30分（3時間）
- 場 所 消防署厚真支署 会議室（厚真町錦町47-2）
- 内 容 応急手当の基礎知識、AEDを用いた心肺蘇生法、止血法、その他  
応急手当など
- 対象者 高校生以上の方および再講習の方
- 持ち物 筆記用具、印鑑  
※再講習の方は、普通救命講習修了証をお持ちください。
- 申し込み先  
9月5日（金）までに、消防署厚真支署（☎26-7119）へお申し込みください。



**自衛官募集案内**

募集種目	応募資格	受付期間	試験日程
自衛官 候補生	採用予定月の1日現在 18歳以上27歳未満の男 女	《男子》 年間を通じて行ってい ます 《女子》 平成26年8月1日（金）から 平成26年9月9日（火）まで （締切日必着）	男子：受付時にお知らせします。 ただし、平成27年3月高等学校卒業予定者 または中等教育学校卒業予定者のための試 験は、原則として9月16日（火）以降に実施し ます。 女子：9月25日（木）～29日（月）のうち指定する1日 【試験種目】 国語、数学、社会、作文および適正検査、口述 試験、身体検査
一般曹 候補生	平成27年4月1日現在 18歳以上27歳未満の者 （S63.4.2～H9.4.1ま でに生まれた者）	平成26年8月1日（金）から 平成26年9月9日（火）まで （締切日必着）	■第1次試験 【試験期日】 9月19日（金）・20日（土）のうち指定する1日 【試験種目】 国語、数学、英語、作文および適性検査
航空学生	平成27年4月1日現在 18歳以上21歳未満の者 （H6.4.2～H9.4.1ま でに生まれた者）	平成26年8月1日（金）から 平成26年9月9日（火）まで （締切日必着）	■第1次試験 【試験期日】9月23日（火） 【試験種目】 国語、数学、英語、および地理歴史、公民または理 科のうちから1科目（世界史A、日本史A、地理A、 現代社会、倫理・政治経済、物理基礎、化学基礎、地 学基礎のうちから1科目選択）、適性検査

■応募資格、受験手続き等の問い合わせ先 自衛隊札幌地方協力本部 苫小牧出張所（☎0144-32-3725）



なかじま かのん  
中島 榎音ちゃん  
H 22・7・7 生  
父—羊 介さん  
母—まゆ子さん  
(表 町)



おおがき せいじ  
大垣 成示くん  
H 22・7・22 生  
父—崇 さん  
母—沙弥香さん  
(豊 沢)



まちのアイドル ☆ 376 ☆



たかはし まどか  
高橋 円佳ちゃん  
H 22・7・24 生  
父—清 吾さん  
母—利依子さん  
(宇 隆)



もり しゅうや  
森 脩也くん  
H 22・6・22 生  
父—秀 一さん  
母—千 春さん  
(本 郷)